

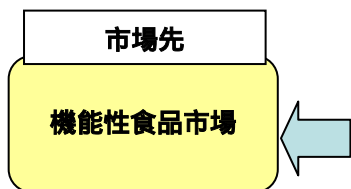
地域	香川県高松市	認定日	平成19年3月9日	7-18-016
事業分類	製造(食料・飲料・飼料)	テーマ分類	衣食住(食)	

事業名: 免疫増強及び自然治癒力強化を特徴とする小麦発酵抽出物を利用した機能性食品の開発・製造・販売

事業概要(新規性、市場性等)

- ・近年、環境の悪化、ライフスタイルの変化に伴い、生活習慣病やアレルギー性疾患の人が増加しており、不足しがちな成分を補ったり、生体機能を活性化させる機能性食品やサプリメントの需要が高まっている。
- ・本事業では、バイオ技術により、小麦から体内の免疫細胞を活性化させる物質を小麦発酵抽出物として取り出し、免疫増強、自然治癒力強化を特徴とする機能性食品を開発・製造・販売する。
- ・効果の実証を伴う、免疫機能に着目した食品開発により、ヒトの機能性食品市場に大きなインパクトを与えるだけでなく、将来的に、機能性食品に注目が高まりつつあるペットフード市場も開拓する。

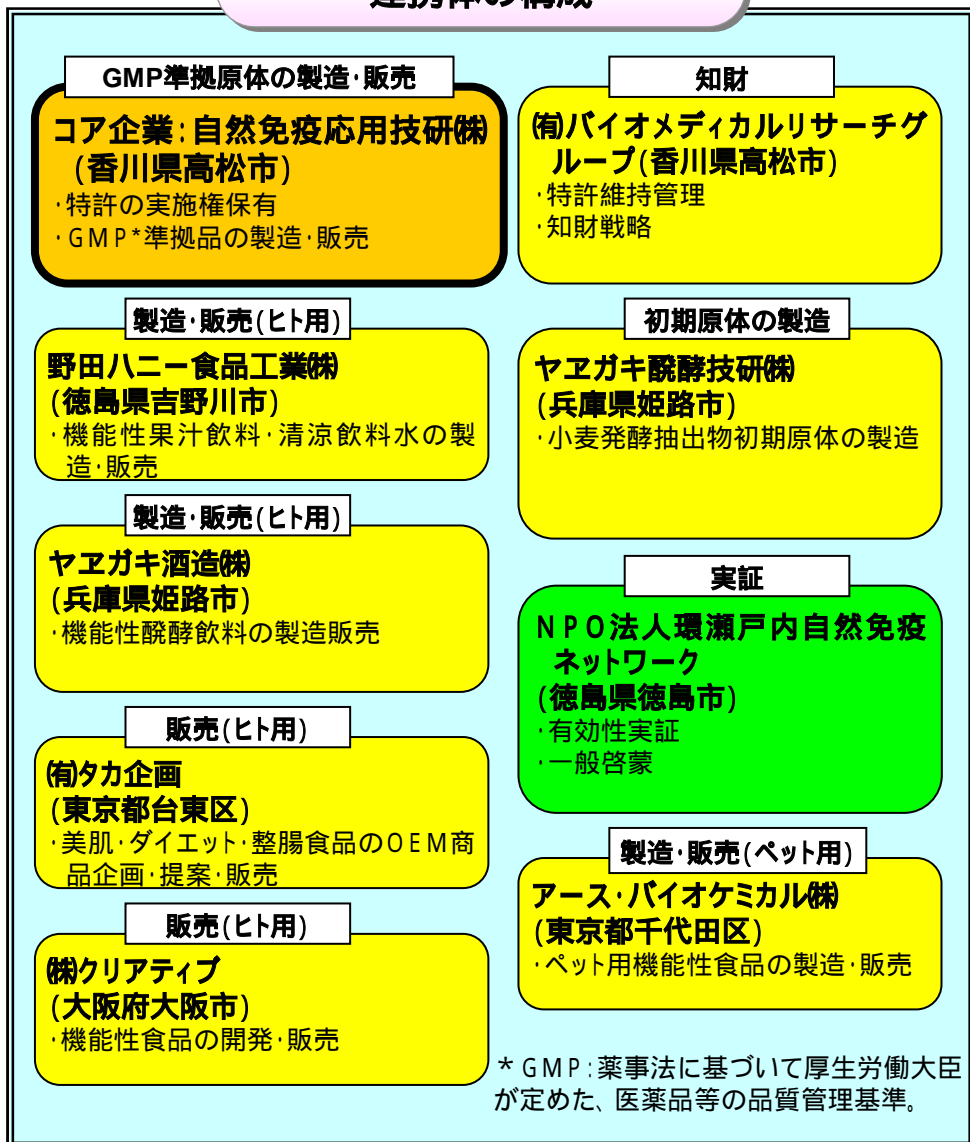
事業推進体制



効果のエビデンス



連携体の構成



* GMP: 薬事法に基づいて厚生労働大臣が定めた、医薬品等の品質管理基準。

連携のきっかけ、特徴

- ・免疫調節機能を持ち、経口投与で様々な疾患に予防・治療効果を示す糖脂質を小麦から発見・分離して特許化した【バイオメディカルリサーチグループ】。この技術シーズを基盤に徳島県において産学官、異分野異業種連携の自然免疫賦活技術研究会が組織され研究開発が進んだ。バイオ技術により糖脂質を小麦発酵抽出物として製造する新規製造方法を確立した【ヤエガキ醗酵技研】。
- ・小麦発酵抽出物を安心・安全なGMP準拠食品素材として広く販売【自然免疫応用技研】し、機能的食品【野田ハニー食品、クリアティブ、ヤエガキ酒造】と機能的ペットフード【アースバイオ】を市場化する。
- ・効果実証試験や健康相談の実施機関として【NPO法人環瀬戸内自然免疫ネットワーク】がある。素材から最終製品の効果実証確認まで可能な、一貫した連携システムをもつことが特徴である。
- ・顧客ニーズをフィードバックする【クリアティブ・タカ企画】機能を備えている。従ってプロダクトアウトだけでなくプロダクトインも同時に行う双方向性の市場化を目指すことが市場化の特徴となる。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	自然免疫応用技研株式会社 代表取締役 河内 千恵	
所在地	香川県高松市林町2217-44 ネクスト香川301	
創業	平成18年7月	
資本金・従業員数	2,000万円	4名
業種	各種商品卸売業	
TEL	087-867-7712	
FAX	087-861-7737	
ホームページ	http://www.macrophy.co.jp/	
e-mail	iatii@macrophy.co.jp	

PR等その他の情報

- ・植物成分のみからなる体に優しい素材である。食品以外にもスキンケア製品など広い用途がある。
- ・体が持つ自然治癒力の本体である自然免疫機能を活性化する。自然免疫活性化の最も強力なシグナルを伝達するTLR4受容体と結合する初めての素材である。
- ・連携により実用化された製品の効果を科学的・客観的なデータとしてNPO(医師・獣医師・管理栄養士等0、1次予防のスペシャリストを含んでいる)に集積し公開する。免疫増強効果等メリットの最大化と健康被害等リスクの最小化につながる。